



平成17年6月29日

各位

会社名 株式会社 構造計画研究所
代表者名 代表取締役社長 服部 正太
(JASDAQ・コード4748)
問合せ先 執行役員財務部担当 奥村 光男
電 話 03-5342-1141

確定拠出年金制度の導入およびこれに伴う平成17年6月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、確定拠出年金制度の導入に関し、平成17年6月28日付で厚生労働省関東信越厚生局より承認(承認番号21000586)を受けたことに伴い、平成17年7月1日より適格退職年金制度から確定拠出年金制度へ移行いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 制度導入の目的

現在、当社では、税制適格退職年金による確定給付型の年金制度を採用しておりますが、確定拠出型の年金制度へ移行することにより、退職給付債務の軽減を図るとともに、年金運用リスクの影響を回避することを目的とするものであります。

また、多様化する従業員のライフスタイルやニーズに応えることも目的としております。

2. 制度の概要

- | | |
|------------|----------------------|
| (1) 導入時期 | 平成17年7月1日 |
| (2) 運営管理機関 | りそな信託銀行株式会社 |
| (3) 対象 | 正社員 |
| (4) 拠出額 | 基準給与の一定率を拠出 |
| (5) 運用商品 | 定期預金、生保商品、信託商品の計12商品 |

3. 業績に与える影響

当該制度変更に伴い、約215百万円の特別損失の発生が見込まれるため、平成17年2月21日の中間決算発表時に公表した平成17年6月期の業績予想を次のとおり修正いたします。なお、売上高および経常利益につきましては、ほぼ予想どおりとなる見込みです。

4. 平成17年6月期通期業績予想数値の修正（平成16年7月1日～平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成17年2月21日発表)	9,500	420	160
今 回 修 正 予 想 (B)	9,500	420	30
増 減 額 (B - A)			130
増 減 率	%	%	81.2%
前 期 (平成16年6月期) 実績	8,877	274	82

<参考> 中期経営計画に与える影響について

今回の制度変更に伴う特別損失の計上は、退職給付制度を巡る環境の変化に早期に対応するための前向きな処理であり、平成16年8月25日に公表した「中期経営計画（平成16年度～平成18年度）」における平成18年6月期以降の経営数値目標には、変更はありません。

（単位：百万円）

	平成16年6月期 (実績)	平成17年6月期 (今回修正予想)	平成18年6月期 (計画)	平成19年6月期 (計画)
売 上 高	8,877	9,500	10,000	10,500
営 業 利 益	374	540	730	1,000
経 常 利 益	274	420	620	900
当 期 純 利 益	82	30	330	500

以 上